



多摩大学 グローバルスタディーズ学部／藤沢市

第10回市民講座

グローバルな視点を持って地域を考える(全3回)

第1回 令和元年8月31日(土) 講師：多摩大学グローバルスタディーズ学部 教授 廣田敬則 ひろたたかのり

テーマ：地元の世界遺産を語るESD活動 ～語り部ジュニア活動の実践を中心に～

和歌山県田辺市の小中学校では、熊野古道の世界遺産登録10周年にあたる平成26年度から「熊野古道を『知る』『調べる』『伝える』『守る』」をキーワードに、地域や古道歩きの人々に語り継ぐ「語り部ジュニア」活動を実施している。この活動を体験学習することで、児童生徒が自分たちの暮らす地域の自然環境、世界遺産の価値や魅力を再発見し、郷土への誇りを抱く「こころの成長」が培われている。語り部活動を紹介しながら、持続可能な開発のための教育(ESD)について考えたいと思います。



第2回 令和元年9月7日(土) 講師：多摩大学 経営情報学部 教授 中澤 弥 なかざわわたる

テーマ：藤沢と近代の文学～その聖と俗をめぐって～

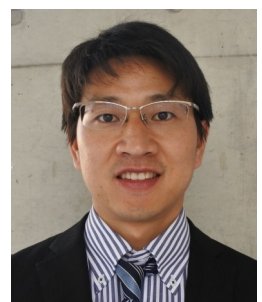
藤沢の地は、志賀直哉、武者小路實篤ら白樺派の作家が頻りに訪れ、芥川龍之介が長期滞在するなど日本の近代文学に大きな役割を果たしてきました。遊行寺や江ノ島神社をいなく信仰の地から行楽の地へ。さらには近代的なレジャーの繁栄と同時に、ベッドタウンとしても発展していくという複雑な街の変貌を、文学作品とともにとらえ直していきたいと思います。



第3回 令和元年9月14日(土) 講師：多摩大学グローバルスタディーズ学部 専任講師 李 崗 りがん

テーマ：ICT技術の進化と観光の変化～スマートツーリズムの現在～

近年、スマートフォンやSNSなどの急速な普及により、我々の日常生活は大きく変わったと感じている人が多いでしょう。観光という分野においても、ICT技術(情報通信技術)の進化に伴い、観光者の旅行スタイルや旅行経験、観光地のマーケティング手法など様々な側面で変化が生じています。「スマートツーリズム」と呼ばれるこの現在進行形の観光現象について、その一端を世界各地の実例を紹介しながら明らかにしていきます。日本の観光地が直面している課題について考えたいと思います。



会場：多摩大学湘南キャンパス E201教室

時間：10:30～12:00 費用：無料

対象：藤沢市在住・在勤・在学の方 定員各回100名

申込方法：8月19日(月)申込開始 電話またはFAX、Eメールにて参加ご希望回・氏名・年齢・職業・住所・電話番号をご記入の上お申込みください。

多摩大学 湘南キャンパス 事業推進室

〒252-0805 藤沢市円行802

Tel:(0466)82-3331、Fax:(0466)82-5070

E-Mail: sgs-shiminkoza@gr.tama.ac.jp



多摩大学

料金別納郵便



第10回 市民講座のご案内

拝啓 時下ますますご健勝のことお慶び申し上げます。
平素は本学の教育研究活動に、格別のご高配を賜り心より御礼申し上げます。
本学では昨年に引き続き、藤沢市とともに市民講座を開催する運びとなりました。
つきましては、これまで本学の講座にご参加いただきました皆様にも是非お越しいただきたく、
下記のとおりご案内させていただきます。
ふるってご参加いただければ幸いです。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

敬具

記

- 日程： 令和元年8月31日(土)、9月7日(土)、9月14日(土)
- 会場： 多摩大学湘南キャンパス E201教室
- 時間： 10:30~12:00
- 費用： 無料
- 対象： 藤沢市在住・在勤・在学の方 定員各回100名
- 申込方法： 8月19日(月)申込開始 電話またはFAX、Eメールにて、参加ご希望回・氏名・年齢・職業・住所・電話番号をご記入の上お申込みください。
- 申込先： 多摩大学事業推進室 〒252-0805 藤沢市円行802 Tel:(0466)82-3331
E-Mail: sgs-shiminkoza@gr.tama.ac.jp なお、Eメールでお申込の場合は件名に「市民講座申込」と記入してお送りください。

以上

	第1回(8月31日土曜日)	第2回(9月7日土曜日)	第3回(9月14日土曜日)
受講の回に○			
氏名	ふりがな	年齢	職業
住所	〒	歳	
電話	-	FAX	-
(携帯電話)	-	Eメール	@